

# 少年センターだより

「湖南省少年センター・あすくる湖南」

【所在地】 〒520-3195 湖南省石部中央一丁目1番1号

湖南省役所西庁舎 別棟2階

【悩み相談】 Tel 77-7053 Fax 77-7059

【e-mail】 ask-7053@city.shiga-konan.lg.jp

湖南省少年センターHPにカラー版  
や翻訳版を掲載中。  
QRコードで簡単アクセス!



## 『生徒指導提要』と ChatGPT

湖南省教育研究会 小学校生徒指導部会長 南出 治義 (岩根小学校 教頭)



『生徒指導提要』は、小学校から高等学校までの生徒指導の基本的な方針や具体的な取り組みについてまとめられた文部科学省発行の重要な資料です。いじめ問題をはじめとする生徒指導上の課題が深刻化している状況を踏まえ、昨年12月に12年ぶりに改訂されました。そこで、今回、「生徒指導提要を読んでみようと思えるように紹介」と今流行りの文章生成AI・ChatGPTに指示を出してみました。結構長い文章だったので、適宜省略しながら紹介してみます。

生徒指導提要を通じて、保護者や教職員が生徒の成長や問題への対応に関する理解を深めることができます。

この提要は、保護者に対しても分かりやすく情報を提供しています。保護者との協力関係を築くための貴重な情報源となります。

さらに、自殺予防に特に焦点を当てています。自殺は深刻な問題であり、生徒の心の健康を守るためには早期の対応が不可欠です。この提要では、自殺予防に関する兆候やリスク要因、適切な支援策などが詳細に解説されています。これにより、教職員や保護者は自殺予防に関する知識を身に付け、生徒をサポートするための手段を学ぶことができます。

また、その内容が具体的かつ実践的であることが特長です。理論ばかりでなく、実際の事例や具体的なアクションプランが示されています。

ぜひ、読んでみることで、よりよい生徒指導や学校環境の構築に役立てていただければと思います。

紙面の都合上ずいぶん略しましたが、300ページもあるの本提要の要点ををよくまとめていると思います。さらに具体的な活用例も示しながら紹介して欲しいところですが、それは私の仕事です。自分の経験や集めた資料をもとに考えるか、ChatGPTにさらに詳しい情報と条件を与えて文章を作成させるか。『生徒指導提要』もChatGPTも、子どもたちの権利を守り、健やかに育てる責任を担う周囲の大人、私たちが見識を広げるツールとして使いたいです。

『生徒指導提要（改定版）』は広く一般に読んでもらえるよう、デジタルテキストで示されています。ネットで検索し、PDFファイルで読むことができますし、デジタルデータを生かし、関連資料へのリンク等の工夫もなされています。興味のある方は、是非一度読んでみてください。

### 相談ごとや悩みごとはお気軽に

— 学校生活や家庭生活、就学や就労など、少年に関わる悩み相談 —

#### ■相談日・時間

月曜日～金曜日（年末年始、祝祭日を除く） 9:00～16:00

#### ■相談の方法

・来所相談・電話相談・メール相談

☆カウンセラーへの相談をご希望の方は、必ずご予約ください。

毎週金曜日（年末年始、祝祭日を除く） 13:30～16:00



### 「薬物乱用防止啓発標語」

薬物は 未来がきえる 危険物

園田 真唯 さん (令和4年度岩根小学校卒)

薬物を 一回やったら やめられない

森下 姫菜 さん (令和4年度水戸小学校卒)

# 湖南省少年センター・あすくる湖南 湖南省少年補導委員会 2023年度前期の活動から

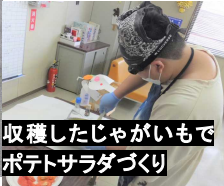
## 少年支援



じゃがいもの植え付け



西庁舎駐車場のライン引き



収穫したじゃがいもでポテトサラダづくり

なんとと言っても「あすくる湖南」のメインの役割は、この少年支援。

今期は、写真のような様々な体験活動のほか、高校のレポート作成、原付免許や認定試験の学習等に、多くの少年が毎日のように少年センターにやってきました。これからも、彼らの「居場所」として、支援を続けていきたいと思っています。

## 夏の補導活動



湖南省夏祭りでの会場内外の補導活動

グループに分かれて会場内の見回り

8月5日の湖南省夏祭りでは、会場内の巡回補導を実施。新型コロナでの制限が解除され、多くの人でにぎわっていました。今年は、啓発活動を兼ねてうちわを配布しながらの見回り活動としました。他にも、通常の巡回補導に加え、毎土曜日には夜間の街頭補導を実施しました。

## 湖南省少年センター運営会議



梶原会長の進行でスムーズな意見交換

6月27日、少年センター運営会議が開催されました。センターの取組についての質疑、意見交換、今年度の事業・予算・組織についての質疑、意見交換の中で、少年センターの運営に関わる貴重なご意見をいただきました。

## サポーター研修

8月22日には、少年サポーター研修を実施しました。今回の講師は、中学校で長年様々な子どもたち向き合ってきた石岡朋子さん。性教育や人権教育からの学びを軸に、ご自身が大切にされてきた「人として対等に向き合うこと」について、具体的なエピソードを交えて熱く語ってくださいました。



熱く語る石岡さん

## 管外研修



守山学園での研修

9月1日、少年補導委員会の第2回研修会を実施しました。この研修は、年1回の管外研修ですが、ここ数年、新型コロナウイルス感染防止のため、中止・縮小されてきました。今年は4年ぶりの1日開催で、補導委員さん方の交流をより深めることが

できました。

午前の研修場所は、児童養護施設の守山学園。守山市笠原に昨年11月に竣工した新園舎で、谷村園長・地域連携室の仁科さんから子どもたちへの家庭的な手厚い支援や地域と共に子どもたちを支える取り組みについてお話をいただきました。

午後の研修場所は、老人福祉拠点施設のゆいの里。こちらも、一人ひとりを人として尊重する取組が展開されており、その現場を実際に見学させていただく貴重な機会となりました。



ゆいの里での研修

## 甲賀市・日野町・湖南省少年センター合同会議



少年たちの現状と課題について情報交換

7月21日、甲賀市、日野町、湖南省の近隣3市町の少年センター職員・少年補導委員会会長・甲賀警察署及び東近江警察署補導員が一堂に会し、取組交流と共に、現状と課題について協議しました。

## 無職少年対策推進員会議



商工会・工業会の皆さんからも現状報告や意見をいただきました。

7月6日、「湖南省無職少年対策推進員会議」を開催しました。この会議は、警察・行政・学校・企業が一堂に会して青少年に関わる課題について意見交換する貴重な機会です。今年度も、様々な角度から、現在の青少年の現状や課題について意見交流がされました。

## 店舗巡回啓発・立入調査



1店舗ずつ丁寧に啓発

7月の青少年の非行・被害防止啓発月間には、7月7日と14日の2日間にわたって、市内の54店舗を巡回訪問しての啓発活動を展開しました。どのお店も活動に理解を示してくださり、協力的でした。

また、有害図書等に関する環境浄化のための立入調査も毎月実施しています。今後も青少年が非行や犯罪に走らない環境づくりに努めていきます。



子どもたちの学習も参観

## 学校と補導委員会の連絡会



甲西中学校区の連絡会の様子

各中学校区ごとに中学校等との訪問活動や連絡会議を実施。学校と地域が連携して子どもたちを見守ります。

### 「薬物乱用防止啓発標語」

いっしゅんが 自分の未来を おしばんで  
 竹内 愛鈴絆 さん (令和4年度石部南小学校卒)

少しだけ? 薬物のやみ めげだせない  
 青山 璃音 さん (令和4年度岩根小学校卒)